# 講演日程

### 第1日 11月27日(土)

受付開始(9:30)

開会式(10:00~10:05)

#### 《午前の部》

一般講演1 日本の鍼灸①(10:05~10:30)

1. 『松岡意斎書』について 第2報

2. 浅井南溟『諸家経験方』の鍼灸について

一般講演2 脈法・脈書(10:35~11:15)

3. 『脈経』巻第五の扁鵲脈法について 第2報

4. 『瀕湖脈学』の脈状構成の検討

5. 経絡治療学会岡部派の比較脈診での証立ての一例

一般講演3 病證(11:20~12:00)

6. 隋唐期までの五蔵六府の分類について

7. 唐容川の五蔵病証

8. 中国伝統医学における頭痛の認識の変遷

一般講演4 中国の医書·書誌(12:05~12:55)

9. 『脈経』仿宋何大任本と繆希雍本との比較

10. 『明堂』主治症の身体部位による比較

11. 明代外科書の病門構成

12. 明版『医学綱目』二種の比較 第8報

《午後の部》

特別講演(13:45~15:45)

13. 煉丹術と任脈督脈

座長:橋本史代

京都 中川俊之

京都 木場由衣登

東京 渡部栄輝

座長:岩田源太郎

座長:水溜亮一

東京 越尾幹彦

神奈川 竹内 尚

大阪 澤谷直子

東京 川口洋祐

神奈川 吉岡広記

座長:吉岡広記

大阪 水溜亮一

愛媛 関屋成彰

神奈川 上田善信

大阪 村田雅英

座長:中川俊之

千葉 加藤千恵

## 第2日 11月28日(日)

受付開始(9:30)

### 《午前の部》

一般講演5中国の鍼灸①(10:00~10:40)座長:木場由衣登14. 『医学綱目』の鍼灸 第11報滋賀 鶴田泰平15. 薛己の鍼灸大阪 三浦 喬16. 『丹渓手鏡』『丹渓治法心要』『脈因證治』の鍼灸条文秋田 堀江 奨

一般講演6 日本の鍼灸② (10:45~11:25)

17. 曲直瀬道三における漢方と鍼灸愛媛 寺川華奈18. 雲海士流の研究 第6報~『鍼法蔵心巻』について兵庫 岩田源太郎19. 杉山流について 第10報兵庫 橋本史代

一般講演7 中国の鍼灸②(11:30~12:10)

 20. 奇経八脈の研究 第4報
 大分 河内輝美

 21. 明代の鍼灸 第11報 -補遺その2~『景岳全書』の鍼灸
 兵庫 橋本典子

 22. 後陰の病證における百会の使用法について
 埼玉 井野辺正朗

### 《午後の部》

一般講演8 日本の鍼灸③(13:00~13:40)座長:鶴田泰平23. 深谷灸法における「止灸・留灸」についての研究大阪 宗 敦浩24. 灸術分類の定義 透熱灸について埼玉 橋本厳25. 灸術分類の定義 知熱灸について千葉 木下立彦

シンポジウム(14:10~16:10)

26. 経脈病証の可能性について

パネリスト 斉藤宗則 橋本厳 木場由衣登 吉岡広記

座長:橋本典子

座長:上田善信

座長:寺川華奈

閉会式(16:10~16:15)

### 日本鍼灸史学会第30回学術大会 開催予告

日時:2022年11月26日(土)~27日(日)(仮)

会場:京都市内(未定)

内容:特別講演のほか、医経、日中の鍼灸及び医学、病證、脈診等に関する一般講演を予定